

REGISTRY 検索テクニック 2013 正誤表 (2013.9)

内容	誤	正
p.27 検索の流れ 1 の説明文 2 行目	ELS.SUB	ELC.SUB
p.49 1428899-50-6 の MF	(C3 <u>H</u> 6 O)n H2 O	(C3 <u>F</u> 6 O)n H2 O

p.30 右下 公報の記載 (WO2013070676)

誤

公報の記載 (WO2013070676)
【CLAIMS 11】 The method of claim 10, the sulfur compound comprises CuS, Cu₂S, GaS, In₂S₃ compound.



正

公報の記載 (WO2013070676)
【Example 1】 . . . One mole fraction of each compound (SrSe, GaSe, GaS, CaF₂) is used . . .

Q&A

>Q

テキスト p.68 のような物質のレコードは、その後で特許などの文献に索引されるなどして、物質情報が増える（更新されるなどの）可能性はあるのでしょうか？

>A

p.68 のレコードは、CT に GRS とあるので、通常 CA の索引には用いられません (B 章 p.56).

しかし、CA の命名法の基準が変わり CA 索引名が変更・追加されるとか、ある企業が CAS 登録番号サービスで登録した物質に、さらに名称を加えてほしいといった要望があった場合は、物質情報が増えます。また、別の物質と同じ物質であると判断され統合されることも考えられ、この場合も物質情報が増えます。